



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社

コード番号 7609 URL <https://www.daitron.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前 績行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 毛利 肇 TEL (06) 6399-5041

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	41,814	△7.8	1,651	△18.8	1,643	△18.7	1,047	△20.6
2019年12月期第3四半期	45,357	6.4	2,034	△17.5	2,022	△19.8	1,320	△24.8

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 912百万円 (△35.0%) 2019年12月期第3四半期 1,403百万円 (△17.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	94.48	-
2019年12月期第3四半期	119.05	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	45,899	19,072	41.5	1,719.18
2019年12月期	45,757	18,765	41.0	1,691.87

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 19,069百万円 2019年12月期 18,762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	-	25.00	-	35.00	60.00
2020年12月期	-	20.00	-	-	-
2020年12月期（予想）	-	-	-	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,800	△7.8	2,100	△34.5	2,100	△34.8	1,380	△36.4	124.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	11,155,979株	2019年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	64,032株	2019年12月期	66,183株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	11,090,519株	2019年12月期3Q	11,088,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済活動が制限されたことで企業収益や雇用環境が悪化し、厳しい状況が続きました。

世界経済につきましても、米中貿易摩擦の長期化に加え新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済活動が停滞し、厳しい状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、産業用ロボットや生産活動の自動化、IoT分野、AI分野等で設備投資の需要は底堅く推移しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、生産活動は低調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第9次中期経営計画（2017年～2020年）」の最終年度として、オリジナル製品の拡販や成長性を重視した新市場の開拓、海外事業の拡大に取り組みました。しかしながら、事業活動については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外への渡航制限をはじめ様々な制約を受けました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は41,814百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は1,651百万円（前年同期比18.8%減）、経常利益は1,643百万円（前年同期比18.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,047百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、半導体生産設備向けに「電子部品&アセンブリ商品」のコネクタやハーネス、「画像関連機器・部品」のレンズ・照明の販売が増加しました。また、製造装置では、5G等の通信デバイスの生産向けに「電子部品製造装置」の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は30,747百万円（前年同期比1.4%増）となり、セグメント利益（営業利益）は854百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門は、通信機器向けハードディスク市場への製造装置の販売が増加しましたが、車載市場向け電子部品生産用の装置の販売が減少しました。また、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門は、耐水圧コネクタ等の販売が増加しました。これらの要因により、外部顧客への売上は前年同期の実績を上回りましたが、セグメント間の内部売上高を含めた総売上高、利益共に前年同期を下回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は6,568百万円（前年同期比8.0%減）となりました。外部顧客への売上高は2,583百万円（前年同期比4.8%増）となり、セグメント利益（営業利益）は673百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、北米市場で「電子部品&アセンブリ商品」の販売が、韓国市場で「画像関連機器・部品」の販売が、それぞれ減少しました。また、製造装置では、北米市場及び東アジア市場で「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」、「電子部品製造装置」の販売が減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は8,484百万円（前年同期比32.5%減）となり、セグメント利益（営業利益）は176百万円（前年同期比76.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は39,248百万円となり、前連結会計年度末に比べ358百万円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金が3,626百万円減少したものの、現金及び預金が1,332百万円、有価証券が999百万円、仕掛品が1,481百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,650百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円の減少となりました。これは主に有形固定資産が141百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は45,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は23,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ265百万円の減少となりました。これは主に前受金が1,357百万円増加したものの、電子記録債務が1,864百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は26,827百万円となり、前連結会計年度末に比べ165百万円の減少となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は19,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ306百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により609百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により1,047百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.5%となり、前連結会計年度末との比較で0.5ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界は、産業用ロボットや生産活動の自動化、IoT分野、AI分野等で設備投資の需要はあるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外への渡航制限をはじめ様々な制約を受け生産活動は引き続き低調に推移するものと思われまます。

連結業績予想につきましては、このような事業環境や当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえて、2020年5月8日に未定としておりました2020年12月期の通期連結業績予想及び配当予想を修正いたしました。

業績予想の詳細に関しましては、本日(2020年11月2日)発表の「2020年12月期 連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,170,660	11,503,281
受取手形及び売掛金	14,036,946	10,410,316
電子記録債権	6,212,125	4,945,906
有価証券	—	999,974
商品及び製品	3,094,855	4,027,122
仕掛品	1,835,944	3,317,807
原材料	352,149	327,645
その他	3,190,124	3,726,896
貸倒引当金	△2,349	△9,973
流動資産合計	38,890,457	39,248,976
固定資産		
有形固定資産	4,488,074	4,346,750
無形固定資産	125,804	134,840
投資その他の資産		
その他	2,260,161	2,176,451
貸倒引当金	△6,577	△7,612
投資その他の資産合計	2,253,583	2,168,838
固定資産合計	6,867,462	6,650,428
資産合計	45,757,920	45,899,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,192,354	6,746,120
電子記録債務	9,875,559	8,010,882
短期借入金	357,131	443,809
1年内返済予定の長期借入金	139,996	66,685
未払法人税等	569,346	277,281
賞与引当金	106,044	526,006
その他の引当金	35,041	59,097
前受金	5,731,032	7,088,539
その他	941,486	464,270
流動負債合計	23,947,992	23,682,693
固定負債		
長期借入金	31,686	—
退職給付に係る負債	2,946,704	3,081,576
資産除去債務	48,460	49,047
その他	17,164	13,687
固定負債合計	3,044,015	3,144,311
負債合計	26,992,007	26,827,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,557,309	2,559,286
利益剰余金	13,778,187	14,216,037
自己株式	△50,303	△48,552
株主資本合計	18,485,902	18,927,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,886	552,330
繰延ヘッジ損益	△617	1,924
為替換算調整勘定	△100,901	△156,295
退職給付に係る調整累計額	△270,723	△256,405
その他の包括利益累計額合計	276,643	141,554
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	18,765,912	19,072,401
負債純資産合計	45,757,920	45,899,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	45,357,495	41,814,958
売上原価	36,431,740	33,422,711
売上総利益	8,925,755	8,392,246
販売費及び一般管理費	6,891,063	6,740,845
営業利益	2,034,691	1,651,401
営業外収益		
受取利息	2,314	2,623
受取配当金	14,542	14,328
保険配当金	11,351	10,706
補助金収入	7,937	5,474
雑収入	21,641	21,084
営業外収益合計	57,787	54,216
営業外費用		
支払利息	11,890	6,932
手形売却損	1,031	800
売上割引	11,843	10,451
為替差損	36,307	33,275
雑損失	9,255	10,857
営業外費用合計	70,329	62,317
経常利益	2,022,149	1,643,300
特別利益		
固定資産売却益	2,666	15
投資有価証券売却益	14	—
特別利益合計	2,680	15
特別損失		
固定資産除売却損	4,348	0
投資有価証券評価損	—	2,006
特別損失合計	4,348	2,006
税金等調整前四半期純利益	2,020,482	1,641,310
法人税、住民税及び事業税	851,923	738,275
法人税等調整額	△151,523	△144,798
法人税等合計	700,399	593,476
四半期純利益	1,320,082	1,047,833
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,320,082	1,047,833

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,320,082	1,047,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	129,457	△96,555
繰延ヘッジ損益	554	2,542
為替換算調整勘定	△68,591	△55,394
退職給付に係る調整額	21,924	14,318
その他の包括利益合計	83,344	△135,089
四半期包括利益	1,403,426	912,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,403,426	912,744
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,323,272	2,465,761	12,568,461	45,357,495	—	45,357,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,442,431	4,671,100	200,927	6,314,459	△6,314,459	—
計	31,765,703	7,136,862	12,769,389	51,671,955	△6,314,459	45,357,495
セグメント利益	643,423	692,483	746,751	2,082,657	△47,965	2,034,691

(注) 1. セグメント利益の調整額△47,965千円には、セグメント間取引消去1,424千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△49,390千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,747,205	2,583,091	8,484,661	41,814,958	—	41,814,958
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,488,823	3,985,099	190,909	5,664,832	△5,664,832	—
計	32,236,029	6,568,190	8,675,571	47,479,790	△5,664,832	41,814,958
セグメント利益	854,098	673,304	176,507	1,703,910	△52,509	1,651,401

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,509千円には、セグメント間取引消去△3,709千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△48,799千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。